



燃料研究棟汚染事故に係る対応（週報10/10～10/16）

概況

- ・ 事故発生場所である 108 号室の立入制限区域を解除しました。

現場復旧

- 108 号室（事故発生場所）の現場復旧に向けた措置
 - ・ 本日（10/16）、108 号室内の除染作業及び汚染検査を終了し、保安規定に基づく同室の立入制限区域を解除しました。
- ※詳細は、
-[108号室の除染作業の終了と立入制限区域解除について](#)
をご参照ください。

その他

- 外部対応
 - ・ 原子力規制庁と定例面談等を行い、以下の事項等について説明しました。
 - 10/3～9の作業実績と10/10～13の予定について（10/10）
 - 10/10～16の作業実績について（10/16）
- ※ 原子力規制庁との面談内容の詳細は、
-[原子力規制庁への提出資料](#)
をご参照ください。
- 大洗燃料研究棟に係る対応状況につきましては、本年 6 月 27 日からの日報及び 8 月 10 日からの週報にて逐次お知らせしてまいりましたが、上記のとおり、本日、108 号室（事故発生場所）の立入制限区域の解除により、本週報を最終報告とさせていただきます。なお、今後の関連情報につきましては、毎週金曜日に発行しております「原子力機構週報」にてお知らせいたします。

以上